● 第3回　夏山フェスタ講演資料

山岳写真のデジカメ写真術　資料提供にあたって

　３０数年全国の山歩きをしている中で、山の表情、植物の生態系、沢の響きを受け止めながらカメラを背負い、その広い景観に視線を向けて来ました。
　本来、写真表現は被写体にしっかり対峙して「何を感じたか？」ということから始まると考えます。私が山岳景観や高山植物などを撮るとき、その表情に心を動かされ「感じたこと」、そこから写真としてどのように伝え「魅せるか」、その一端を本資料に記述してみました。

これから山の写真を始める方、レベルアップを目指す方々にとって少しでも参考になれば嬉しく思います。

2015年6月20日　鎌田 則雄

第3回 夏山フェスタ

2015年6月20日

山岳写真のデジカメ撮影術

日本山岳写真協会　東海支部

鎌田　則雄

(C) Norio Kamada

目　次

第１章 山の写真「基本知識」

・撮るための準備 ― (目的で選ぶ)
・撮るための準備 ― (露 出)

※・・・・機材選択、露出など

第２章 山岳写真「構図が決め手」

・構図の基本 ― (黄金比・白銀比の応用)
・構図の応用 ― (応用・比率・視線誘導)
・構図の視点 ― (三分割・ 四分割)

※・・・・構図の法則を活用して

第３章 山岳写真「構図の実践」

・構図の実践 ― (画像解説)

※・・・・感じ方、魅せ方 画像で解説

(C) Norio Kamada

山岳写真のデジカメ撮影術

はじめに. . .

今日から… 山の撮り方が変わる…!

変わる視点…

- 見る術
- 撮る術
- 魅せる術

山の姿… 構図で絵づくり

(C) Norio Kamada

目　次

第１章 山の写真「基本知識」

・撮るための準備 ― (目的で選ぶ)
・撮るための準備 ― (露出)
・・・・カメラ機材、画像素子、露出など

第２章 山岳写真「構図が決め手」

・構図の基本 ― (黄金比・白銀比の応用)
・構図の応用 ― (応用・比率・視線誘導)
・構図の視点 ― (三分割・ 四分割)

第３章 山岳写真「構図の実践」

・構図の実践
・・・・感じ方・魅せ方を画像20数枚で解説

(C) Norio Kamada

第１章 山の写真【基本知識】

第1章

山の写真 基本知識

撮る前の話

(C) Norio Kamada

第１章 山の写真【基本知識】

・撮るための準備(目的)　①機能の色いろ

(C) Norio Kamada

第１章 山の写真【基本知識】

・撮るための準備(目的)　②大きさを選ぶ

画像 ⇒ 撮像素子

コンデジ ・・・ APS-C ・・・ 35フル

小	中	大
2.8％	45％	100％
1/2.3型 面積 25mm²	APS-C型 面積 391mm²	35ミリ フル 面積 864mm²

(C) Norio Kamada

第１章 山の写真【基本知識】

・撮るための準備(目的)　③カメラを選ぶ

目安

目的で選ぶ

コンデジ サイズ	APS サイズ	35フル サイズ
被写界深度が超深い 画像が平面的	被写界深度が深い 画像がやや平面的	画像の情報量が多い 質感、臨場感が豊か

（最終目的？）

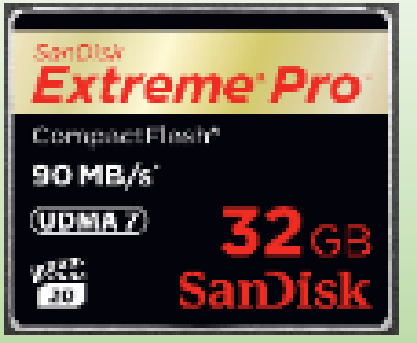
A4~A3迄のプリント	幅1m迄のプリント	幅1m超のプリント
描写力　弱い 解像度　低い	描写力 鮮明 解像度 鮮明	際立つ鮮明度 豊かな質感と臨場感
1000万画素	2000~3000万画素	5000万画素

(C) Norio Kamada

第１章 山の写真【基本知識】

・撮るための準備（目的）　④メディアを選ぶ

メディアの種類　　買い方…　　処理速度の違い

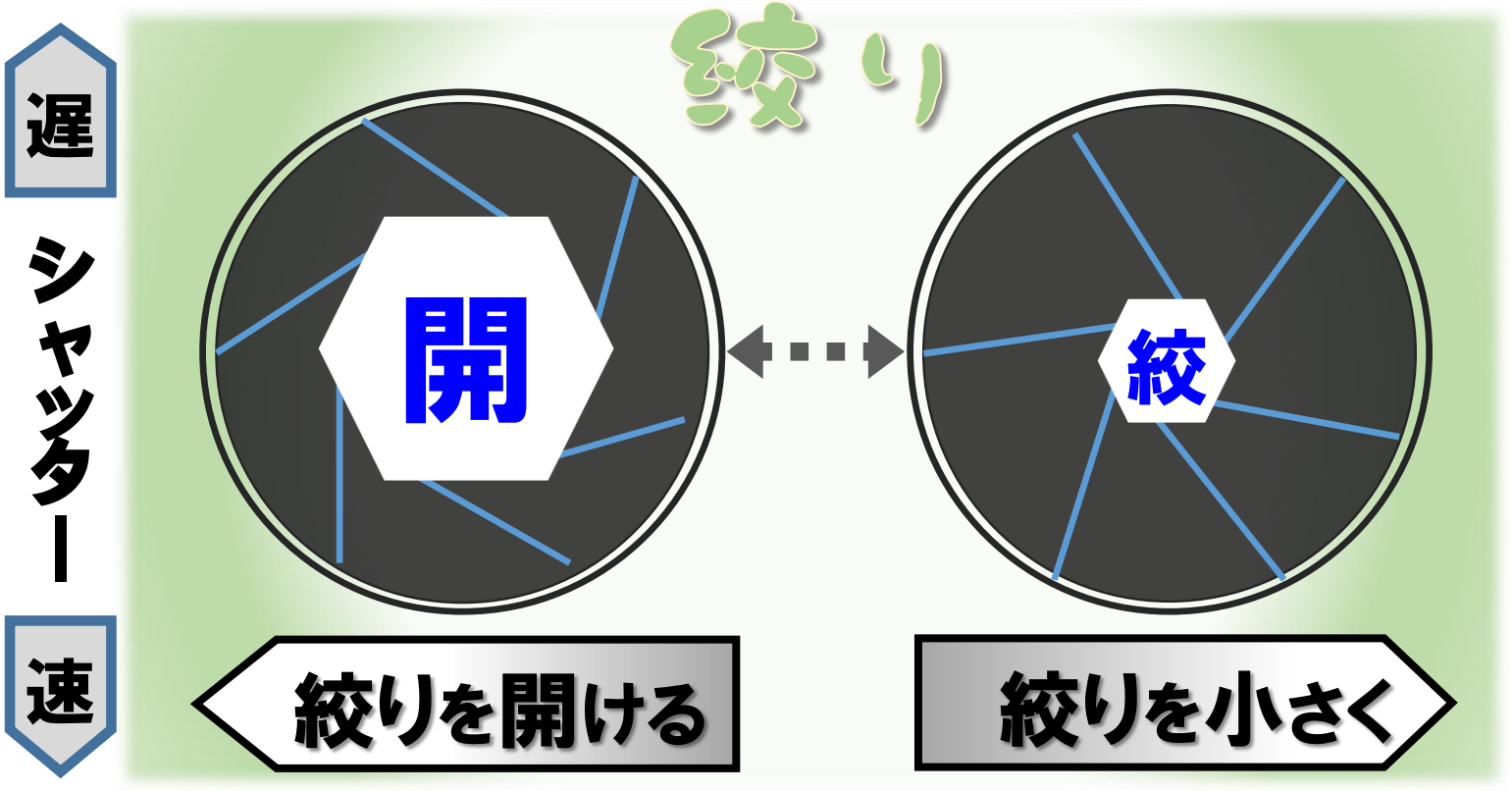
Mini SD Maico SD	SDカード	CFカード
		
クラス⑩ 90MB/s	SD・SDHC・SDXC クラス⑩ 94MB/s	UDMA7 90MB/s

(C) Norio Kamada

第１章 山の写真【基本知識】

・撮るための準備（露出）　⑤露 出（絞り）

露出は窓　・・・・　光のコントロール ？



(C) Norio Kamada

第１章 山の写真【基本知識】

・撮るための準備（露出）　⑤露出の 相関

露出の座標　・・・　光のコントロール ？

開ける ← （絞り） → 絞る

遅 ← シャッター → 速

TV ＼ AV	1.4	2.8	4.0	5.6	8	11	16	22
1.0 秒	1	3	4	5	6	7	8	9
1/2	2	4	5	6	7	8	9	10
1/4	3	5	6	7	8	9	10	11
1/8	4	6	7	8	9	10	11	12
1/15	5	7	8	9	10	11	12	13
1/30	6	8	9	10	11	12	13	14
1/60	7	9	10	11	12	13	14	15
1/125	8	10	11	12	13	14	15	16

(C) Norio Kamada

第１章 山の写真【基本知識】

・撮るための準備（露出）　⑧露出の 補正

露出は現場で決定したい！

露出 プラス 補正

＋ **白い被写体は、プラス側へ**

＋ 雪山や光量の強い場所

＋ １/2～1/3段階で補正

露出 マイナス 補正

１/2～1/3段階で補正 －

夜明けや夕方の撮影 －

暗い被写体は、マイナス側へ －

(C) Norio Kamada

別途掲載の『第2章』へ続く